



令和8年7月9日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和8年7月7日（火）午前9時頃、海上自衛隊は、種子島（鹿児島県）の東約80kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「795」）及びハイジウ101級サルベージ救難艦（艦番号「861」）を確認した。

その後、これらの艦艇が大隅海峡を西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「795」）は、6月29日（月）に奄美大島（鹿児島県）と横当島（鹿児島県）の間の海域を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第7水上戦隊所属「はるさめ」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。

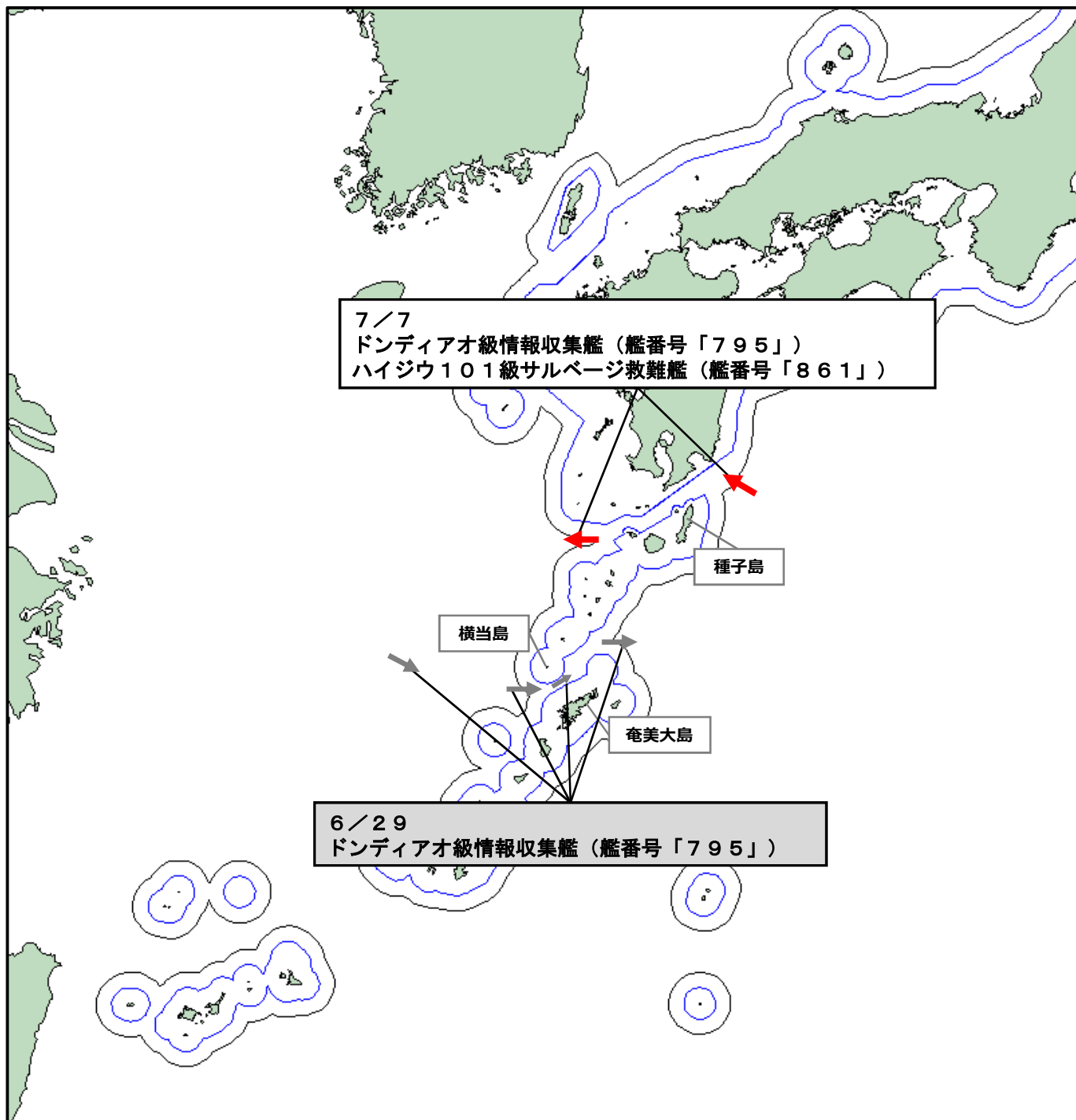
ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「795」）





ハイジウ101級サルベージ救難艦（艦番号「861」）




行動概要



 : 中国海軍艦艇

 : 今回公表

 : 既公表